

対象年度	令和 4年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	国際交流推進事業					予算事業名	国際交流推進事業費
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分
			02	01	11	2001	経常経費
総合計画体系	未来を担う子どもと 生き生きとした市民を育む地域を目指そう 多様性を尊重し合える社会づくり 国際化に対応したまちづくりの推進					事業の区分	主要事業
						担当課係等	企画政策課 政策調整係
事業期間	継続 (昭和63年度～ 年度)						
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】				【事業開始のきっかけや他市の状況など】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>国際化に対応した多文化共生社会が推進される。</li> <li>国際親善姉妹都市との相互理解が深まり、交流が活発になる。</li> <li>(一社)結城市国際交流協会の各種事業を支援することにより、市民の国際理解及び在住外国人と市民との相互理解が深まる。</li> </ul>				昭和63年、市の国際交流推進のため、任意民間団体である結城市国際交流友好協会を設立され、支援が始まった。 ベルギー王国メッヘレン市:平成8年10月姉妹都市締結 タイ王国メーサイ市:平成24年11月姉妹都市締結			
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】				【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】			
国際親善姉妹都市との交流 <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント等でのPR活動</li> <li>メーサイ市との人事交流</li> </ul> (一社)結城市国際交流協会の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>国際交流広場の開催</li> <li>在住外国人への支援</li> </ul> 日本語教室への支援				<ul style="list-style-type: none"> <li>在住外国人を含む市民</li> <li>国際親善姉妹都市</li> <li>(一社)結城市国際交流協会</li> </ul>			
				【事業をとりまく環境の変化】			
				国際親善姉妹都市との交流は、ベルギー王国メッヘレン市とは先方の意向もあり、直接の交流は現在停滞している。タイ王国メーサイ市と、人事交流を通して、行政間の相互交流図る。平成28年度に、(一社)結城市国際交流協会が設立され、今後さらなる国際交流事業を展開する。			
【令和 4年度 事業内容】		【令和 5年度 事業内容】			【令和 6年度 事業内容】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>国際親善姉妹都市との交流</li> <li>(一社)結城市国際交流協会への支援</li> </ul> ※メーサイ市盟約10周年		<ul style="list-style-type: none"> <li>国際親善姉妹都市との交流</li> <li>(一社)結城市国際交流協会への支援</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>国際親善姉妹都市との交流</li> <li>(一社)結城市国際交流協会への支援</li> </ul>		

■事業費

		R02年度	R03年度			
財源内訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他	0	0			
	一般財源	2,198	612			
歳入計 (千円)		2,198	612			
歳出内訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)	金額 (千円)			
	07 報償費	0	20			
	08 旅費	0	410			
	10 需用費	28	20			
	12 委託料	1,934	0			
	13 使用料及び賃借料	0	65			
	17 備品購入費	171	0			
	18 負担金補助及び交付金	65	97			
歳出計 (千円) (A)		2,198	612			
伸び率 (%)			-72.15			
備考	総合計画110ページ 予算書48ページ					

# 令和 2年度行政評価シート

## ■指標

種類	指標名	単位		R02年度	R03年度	R04年度
活動 指標	国際交流広場の開催	回	目標	3.00	1.00	1.00
	在住外国人と市民との交流機会の提供		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

## ■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	多文化共生社会の実現のため、必要な取り組みである
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	行政が行うべき内容も多い
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	行政・民間が連携することでより効果が高まる
効率性	コストの効率性・人員効率	C 改善の余地はある	在住外国人は増加傾向にあり、より積極的な支援が求められている
公平性	受益者の偏り	C 偏りがある	国際交流の関心に温度差がある
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	外国人と地域のつながりをより密接にする必要がある
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	新型コロナウイルス感染症の影響により交流の機会が減少している
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら、引き続き市民の在住外国人との交流の機会を創出していく。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
国では外国人の受入環境整備を進めているため、今後も在住外国人は増加することが見込まれる。単に労働力として受け入れるのではなく、地域の担い手となれるよう取り組んでいく必要がある。			

## ■方向性

<p>1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>方向性の具体的内容 外国人市民は増加傾向にあり、地域で求められる役割にも変化が生じてきている。多文化共生を進めることで、より豊かな地域社会を目指していく必要がある。</p>
<p>2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置</p> <p>企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。</p>